

2022年9月6日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社昭文社

電車好きのお子さんを持つ方の救世主！

第一線の鉄道写真家がファン垂涎のスポットを指南

好評の首都圏版に続く第二弾は関西の鉄道めぐりスポットを大特集！

『ぶら鉄 親子でGO! 電車見まくりスポット 関西版』9/14 発売

～鉄道写真のプロ集団「レイルマンフォトオフィス」がコアファンも納得のベストスポットを提案～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役 川村哲也、以下昭文社）は、駅や鉄道博物館系の施設以外でも鉄道を存分に楽しめるスポット、を提案するガイドブック「ぶら鉄 親子でGO! 電車見まくりスポット」シリーズの第二弾『ぶら鉄 親子でGO! 電車見まくりスポット 関西版』を、2022年9月14日より発売することをお知らせいたします。

)) 本書の特長 ((

本書は、昨年10月に発売しご好評をいただいている首都圏版に続くシリーズ第二弾です。

車両基地や跨線橋、電車が見える河川敷や公園・商業施設から、鉄道ファン経営の飲食店や鉄道車両を保存している施設・博物館まで、鉄道の魅力を日帰り感覚で堪能できる、関西一円のおすすめスポットを網羅しています。

第一線で活躍する鉄道写真家が、丁寧かつ詳細に見どころを教えてくれる、親子にピッタリの鉄道めぐりガイドブックです。

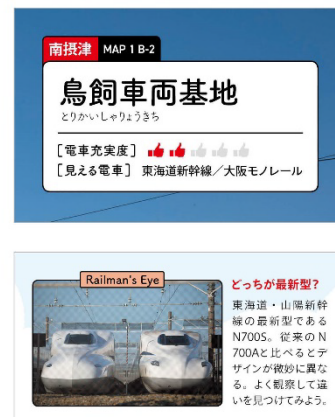
各スポットには5段階の「電車充実度」指標や、プロ写真家が指南する着目点「Railman's Eye」も掲載。電車大好き<親子鉄>だけでなく、鉄道のコアファンにもご満足いただける、見どころ満載の一冊です。



<表紙>



<特集 新幹線を見に行こう「鳥飼車両基地」>



<「電車充実度」「Railman's Eye」>



<電車を見に行こう「車両基地編」>



<電車を見に行こう「橋編」>



<電車を見に行こう「公園編」>



<鉄道とふれあおう「鉄道をテーマにしたスポット編」>



<鉄道とふれあおう「保存車両編」>



<Column「子どもと一緒にいきたい おもしろい鉄道」>

)) 本書の構成 ((

|| 特集 新幹線を見に行こう

|| Part1 電車を見に行こう

車両基地編／橋編／公園編／施設編

|| Part2 鉄道とふれあおう

鉄道をテーマにしたスポット編／保存車両編／博物館編／番外編

|| Column 子どもと一緒にいきたい おもしろい鉄道／おもしろい駅／日本一の鉄道

)) 著者プロフィール ((

|| 著者：レイルマンフォトオフィス（代表・山崎友也）／鉄道各社のポスターや会社案内、車輛パンフレット、カレンダーなどの撮影をはじめ、各種出版物の執筆・監修のほか、鉄道写真の講座・講演会なども行う。所属写真家の豊富な経験により、感性豊かな鉄道ビジュアルを手がけている。

)) 商品概要 ((

商品名 : 『ぶら鉄 親子で GO! 電車見まくりスポット 関西版』
 体裁・頁数 : B5 変判、144 頁
 発売日 : 2022 年 9 月 14 日
 : 全国の主要書店で販売
 定価 : 1,760 円（本体 1,600 円＋税 10%）
 出版社 : 株式会社 昭文社